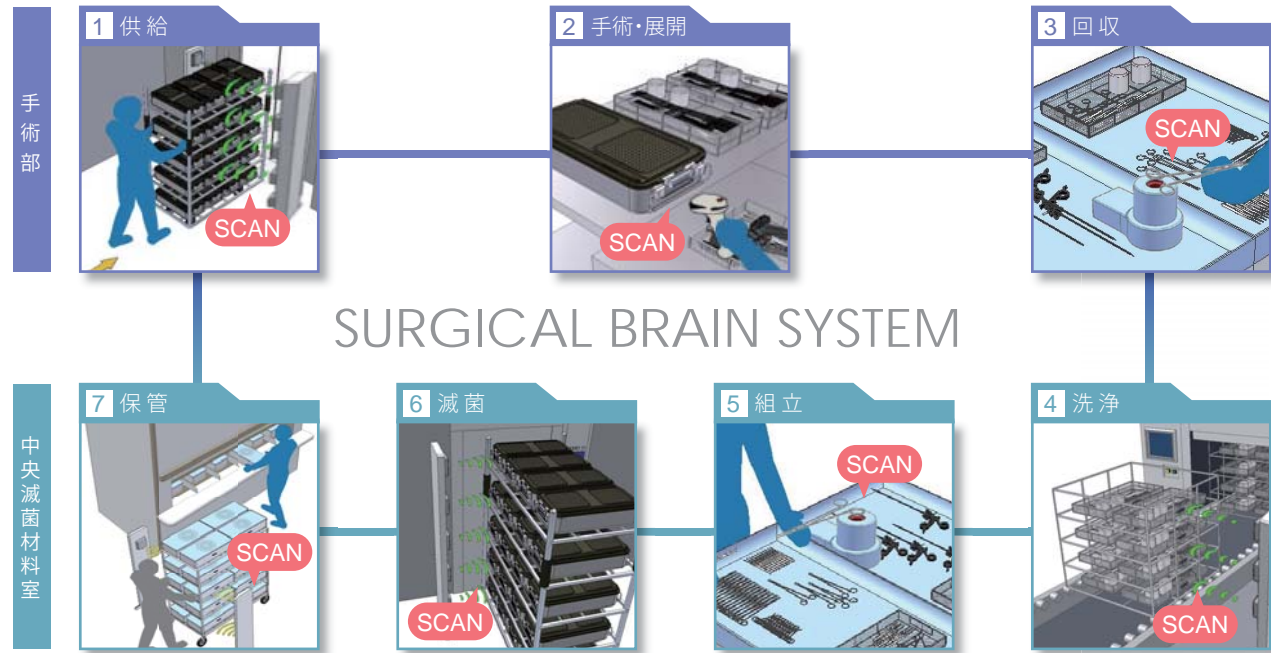


運用フロー



SURGICAL BRAIN SYSTEM

運用方法の一例です。ご予算・業務内容により運用フローは変更が可能です。

導入事例

東京都内 大学病院様

病床数:800床 手術室:15室
手術件数:約7200件/年 セット数:約400セット 器材数:約20,000本



プリオン病に対するガイドラインが示され、鋼製器具トレーサビリティの必要になってきたのが一番最初ですね。GS1-128を医療機器、医療材料の単品に表示することが原則になったことや、シンボルリーダーやRFIDなどの技術開発が進み環境が整ってきたことが具体的検討のきっかけです。
2段階導入の計画をして、当初はコンテナセットの管理を第一段階として導入しました。コンテナとバスケットをRFIDで管理していましたが、セット内容の誤混入は避けられなかったため、第2段階として単品の管理システムの導入を行いました。単品は2次元シンボルで管理しています。
トレーサビリティはもちろんですが、セットや器材の稼働率が明確化されたことにより過不足を把握することができますし、人員配置も適正化でき、コスト削減につながりました。ですがシステムの導入効果が出たことで現場スタッフの取り組み意識が変化したことが一番の成果だったのではないかと思います。

Surgical Brain Systemの詳細は <http://www.surgicalbrain.com> もご覧ください。
製品に関するお問い合わせの際は sbs-mail@mizuho.co.jp までメールをお願いいたします。



注意

- 事前に取扱説明書および添付文書などをよくお読みいただき、内容を正しく理解された上でご使用ください。
- 定期点検および術前・術後の点検を徹底して行ってください。
- アフターサービスに関しては、各営業所および購入店までお問い合わせください。

瑞穂医科工業株式会社

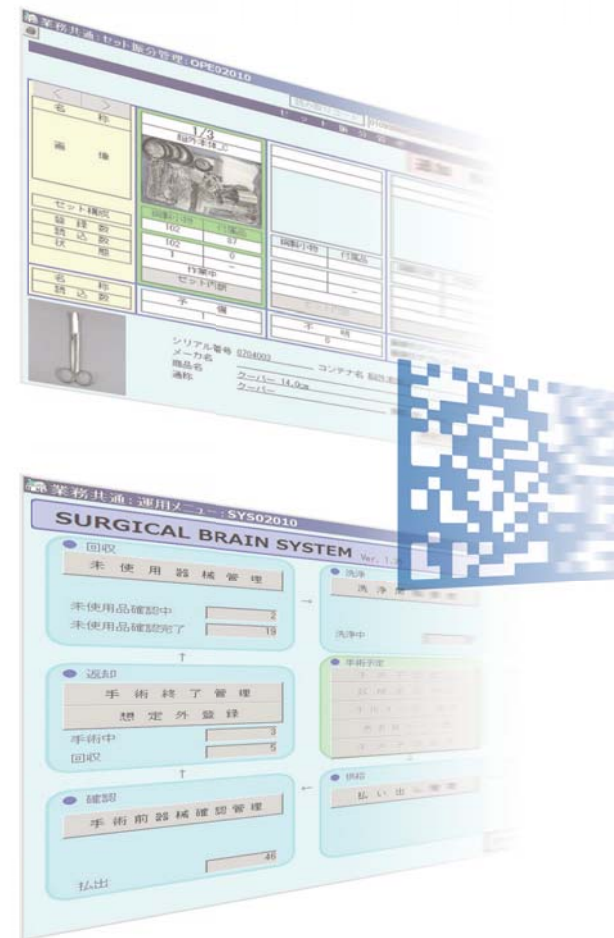
〒113-0033 東京都文京区本郷3-30-13
URL <http://www.mizuho.co.jp>
手術機器事業部 TEL 03-3815-3097
整形・脳神経外科事業部 TEL 03-3815-3096

営業拠点
北海道 TEL 011-716-4731 東北 TEL 022-227-1688
新潟 TEL 025-229-5458 北関東 TEL 03-3815-3193
東海 TEL 052-732-7130 関西 TEL 06-6444-3840
中国 TEL 082-241-8826 九州 TEL 092-431-5022

※掲載の仕様は改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承のほどお願い申し上げます。
※掲載のCG写真およびイラストはすべてイメージによるものです。

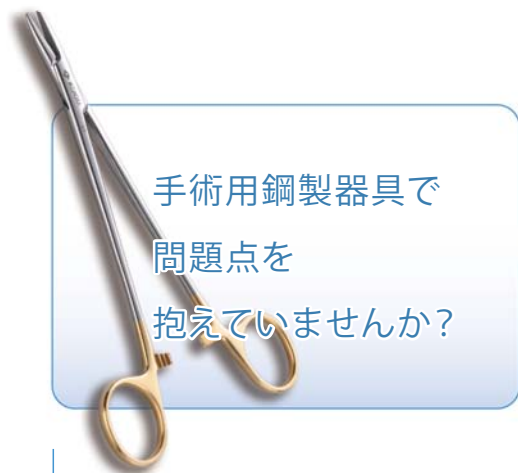
手術用鋼製器具管理システム

SURGICAL BRAIN SYSTEM



<http://www.surgicalbrain.com>

手術用鋼製器具の単品管理を実現 手術室・中央滅菌材料室業務に安心と効率化を



手術用鋼製器具で
問題点を
抱えていませんか？

- 手術用鋼製器具の総数や年間の修理・廃棄費用がどれくらい分かりますか？
- 手術中または再生業務中に破損・紛失などが不安ではありませんか？
- プリオン病を含む感染症への対策は十分ですか？
- 手術用鋼製器具が、どこに何本あるか分かりますか？
- 器械管理業務がマンパワーに頼りきっていませんか？

病院内に数多く存在する手術用鋼製器具。手術用鋼製器具についてこのような問題にお気づきの方は少なくありません。
多種類に及ぶ手術用鋼製器具の管理には多大な工数が必要となります。
多くの病院ではマンパワーによる、器械の手術対応や保管、洗浄、滅菌作業を行っていますが、紛失や手術中のトラブルの問題は後を絶ちません。



SURGICAL BRAIN SYSTEMのキーポイント

SURGICAL BRAIN SYSTEMは手術用鋼製器具の再生業務に関して、複数のセクションから登録・参照することができ、様々な情報を一元管理することができます。情報管理の集中化や下記機能(一部抜粋)によりいろいろな導入効果を期待することができます。

トレーサビリティ

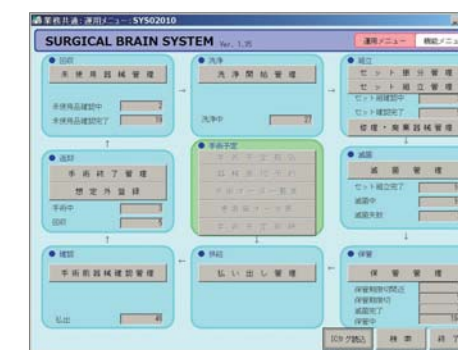
- 手術使用履歴管理
- 工程履歴管理
- 所在場所検索
- 使用年月・回数管理

業務効率化

- 物品所在の把握
- 手術後回収支援
- 補充発注の省力化
- 手術用鋼製器具組立支援

経営改善

- 手術用鋼製器具資産管理
- セット内スリム化(適正数分析)
- 作業時間分析
- 修理・廃棄費用分析



▲進捗確認画面



▲組立支援画面

限りある人員の労力を効率的に活用し、さらにトレーサビリティの観点から **SURGICAL BRAIN SYSTEM**(サージカルブレインシステム)は手術用鋼製器具管理の問題解決をご提案いたします。

- 情報の一元管理により、認識違いなどのヒューマンエラーを削減します。
- 手術用鋼製器具による感染や体内残留事故の予防につながります。
- 業務の「見える化」を推進し、スタッフ全員の意識を向上します。
- 安心の手術器械メーカーがお届けするシステムです。



高速2次元シンボルリーダー

SURGICAL eye
Surgical Instrument Tracking System



ミズホ手術用鋼製器具とコンテナシステム

瑞穂医科工業は「MIZUHOブランド」として国内生産の品質の高い製品をお届けしています。
滅菌コンテナシステムと手術用鋼製器具の個体識別の標準化を行い、中央滅菌材料室業務の効率化をお手伝いします。



Genesisコンテナシステム

- 工場出荷段階から読み取り精度保証された2次元コードを刻印
- 手術セット標準化や既存品のマーキング作業も支援
- コンテナ管理は無線IDタグで自動進捗管理が可能
- 6ヶ月間の長期保管可能コンテナで再滅菌作業が削減



ICタグ

or

2次元シンボル